

「（仮称）第5次宇都宮市障がい者福祉プラン」の目標値（案）一覧について

参考資料2

基本目標	成果指標	現状値	目標値（平成35年度）	備考	基本施策	施策指標	現状値	目標値（平成35年度）	備考	
1 暮らせる社会の実現	就労、製作活動、自立訓練などの日中活動をしている障がい者の割合	65.4% (H29.4)	70.0%	・第4次プランの状況等から、4.6%の増を見込む。	1 就労支援の充実	一般就労への移行者数	71人 (H28年度)	127人	・第6次総合計画指標 ・過去の実績から毎年8人の増を見込む。	
						就労継続支援事業所における平均工賃月額	16,293円 (H28年度)	20,000円	・県内市町、全国の伸び率を考慮し、第4次プランと同程度を見込む。	
						2 社会参加活動の充実・促進	文化・スポーツ講座、交流活動等に参加している障がい者数	23,340人 (H28年度)	23,590人	・過去の状況から、第4次プランと同程度を見込む。
						ボランティア養成講座受講者数	338人 (H28年度)	調整中	・第6次総合計画指標 ・第4次やさしさをはぐくむ福祉の推進計画指標	
					3 外出・移動支援の充実	外出・移動支援サービスに満足している障がい者の割合	51.2% (H29.4)	70.0%	・過去の状況から、第4次プランの当初値と同水準を見込む。	
2 暮らせる社会から生涯にわたり地域で安心して	将来の生活に不安を感じている障がい者の割合	51.3% (H29.4)	40.0%	・第4次プランの状況や今後の取組を進めることにより11.3%の減を見込む。	1 発達支援の充実	特別支援教育の推進において、一人一人の教育的ニーズを把握し、実態に応じた指導を実践している教員の割合	95.9% (H28年度)	100%	・第6次総合計画指標	
						計画相談支援を利用している障がい児の割合	35.0% (H29.4)	70.0%	・指定障がい児相談支援事業所の増加により、倍を見込む。	
						2 相談支援の充実	困っているときに相談できる場所を知っている障がい者の割合	95.5% (H29.4)	100.0%	・過去の状況から、4.5%の増を見込む。
						3 住まいの場の充実	現在の住まいに満足している障がい者の割合	59.5% (H29.4)	75.0%	・過去の状況から、第4次プランの目標値と同水準を見込む。
							グループホームの棟数	62棟 (H29.4)	114棟	・第6次総合計画指標 ・毎年度7棟増を見込む。 ※1棟あたりの定員7名で算出
						4 保健・医療の充実	医療やリハビリテーションについて満足している障がい者の割合	82.1% (H29.4)	86.0%	・過去の状況から、第4次プランの目標値と同水準を見込む。
							5 障がい福祉等サービスの充実	障がい福祉サービスに満足している障がい者の割合	87.5% (H29.4)	92.0%
					障がい児福祉サービスに満足している障がい児の割合	78.7% (H29.4)		85.0%	・上記指標を参考に算出	
3 やすい社会の実現	日常生活において社会的障壁を感じている障がい者の割合	62.9% (H29.4)	50.0%	・第4次プランの状況や今度の取組を進めることにより、12.9%の減を見込む。 ・第4次プランの目標値と同水準を見込む。	1 障がいへの理解促進・差別解消の推進	障がい者シンボルマーク等の認知度	48.2% (H28年度)	61.0%	・第6次総合計画指標	
						障がいのある人に対して、障がいを理由とする差別や偏見があると感じている人の割合	64.3% (H29.7)	58.0%	・第50回世論調査結果 ・内閣府の世論調査と同程度の減少を見込む。	
						2 権利擁護の充実	「成年後見制度」を知っている障がい者の割合	46.5% (H29.4)	63.0%	・過去の状況から、16.5%の増を見込む。
						3 バリアフリーの推進	障がい者のための各種奉仕員養成講座の修了者数	76人 (H28年度)	88人	・過去実績から算出
				4 災害時支援・地域の多様なネットワークの充実	災害時要援護者台帳共有地区数	28地区 (H28年度末)	39地区	・第4次やさしさをはぐくむ福祉の推進計画指標		